

排水設備の新設等確認申請書 【チェックリスト】

(参考 : 排水設備の設計と施工)

責任技術者:

◇下記の項目を記載できているか、また必要な書類は添付等しているか。

■ 申請書 (様式第2号) □ 申請者 (氏名) のフリガナ □ 指定工事店の問い合わせ先 (電話番号)

■ 位置図 (□ 申請箇所 □ 付近の建物 □ 町名 □ 番地)

□ の箇所にチェックをお願いします。

記入例: ☒ (チェック済)、☐ (対象外)

■ 平面図

□ 縮尺は1/200以上とし、広大な敷地においてはこれ以下でも可。(審査担当者が内容確認できれば可)

□ 申請地の境界を記入。(敷地全体を記入する。道・水路や隣地との関係を明示)

□ 申請地内のすべての建物・井戸の配置。

■ 屋内 (一部屋外) については、

□ 各部屋の間仕切り □ 使用器具 (凡例によるもの) の位置 □ 阻集器等の名称及び形状、選定基準計算書

■ 屋外については、

□ 下水管 □ 管きょ延長 (管径の120倍以下) □ 管種 □ 管径 (最低100mm) □ 流れ方向 □ ますの深さ

□ 勾配 (原則2/100以上、やむを得ない場合1/100以上) □ ます径 (深さに合っているか)

□ 最終ます (径は深さに合っているか) □ 取付管 (新設・既設)

■ 地下水 (井水) 等を使用している場合、緑色で明示すること。

□ 器具 (ポンプ、配管状況、水栓) 及び位置。

■ 平面図内の色分けは、

□ 公共下水道・・・黒の二重線

□ 新設 [汚水] 管 (合流管を含む) 赤の実線 ()

□ 既設 [汚水] 管 (合流管を含む) 赤の破線 ()

□ 新設 [雨水] 管 青の実線 ()

□ 既設 [雨水] 管 青の破線 ()

□ 雨水放流先を確認し記入すること。(街渠ます接続、他人の敷地内通過等に注意!)

□ 撤去管 (浄化槽を含む) 黒の破線 ()

□ 地下水 (井戸水) 等 緑の破線 ()

■ 3階建て以上の建物の場合、

□ 1階の平面図は屋外、屋内の排水設備、2階以上は配管計画が異なる代表的な階の平面図。

地下階については、最深階の排水槽、排水ポンプを含む平面図。

■ 縦断面図

□ 原則、縦1/100、横は平面図と同じ。(※勾配を図面に記入。) 原則として、図面の左から右へ流下。

■ 配管立図

□ 2階以上の建物における器具の配置、排水管、通気管の配管状態

□ 構造図 (その他)

□ 排水槽、ポンプ施設等 □ その他 ()

□ その他添付書類

□ 所有者の承諾書 (他人の土地や建物に排水設備を設置、又は他人の設置した排水設備等を使用する場合)

□ 誓約書 (建替等の計画がある場合や既存の建築状況等により、やむを得ず一部の排水を下水道へ流さない場合)

阻集器有りの場合の必要書類

※阻集器とは

□ 阻集器の構造図

□ グリース阻集器 (飲食業を含む営業用調理場等) □ ランドリー阻集器

□ 誓約書 (グリース阻集器の場合)

□ オイル阻集器 (給油場や自動車整備工場等) □ プラスチック阻集器

□ 計算書

□ ヘア阻集器 (理髪店・美容院、プールや公衆浴場等) 等

その他確認事項

□ 既設取付管あり (既設取付管の写真等の資料がある場合、提供を □ 希望する □ 希望しない)

□ 既設取付管なし (□ 市施工希望 施工希望時期: 月 日までに希望
(※申請から2ヶ月以上かかる場合があります。スケジュールに余裕を持って申請を行ってください。)
□ 自己負担 : 理由)

■ 検査済書の郵送 (検査済書の郵送を □ 希望する □ 希望しない (書類を受取に來ます。))

※検査済書の郵送を希望する場合、完了届提出日までに封筒に送付先・差出人を記入し、必要な金額の切手を貼って提出してください。